

WILL(ウィル)とは、『意志』という意味です。強い「意志」を持って未来へと繋(つな)がる新しい町づくりに取り組みます。

# WILL

# 小亀重喜氏を支援する会からのお便り

## 小亀しげき後援会だより “ウィル” 平成22年(2010年)新春号

支援する会 事務所/住所: 〒766-0023 まんのう町吉野3410 TEL: 0877-79-2779  
ホームページ(kamechanのブログ) ... <http://ameblo.jp/blog-kamechan/>



## 「さらに前進」をスローガンに

任期最終年も残り僅かとなった小亀しげき、使命を全うすべく、今なお奮闘中です。ここに常日頃の感謝に併せ、新年のご挨拶を申し上げます。

新年明けましておめでとございます。旧年中は小亀しげきに対しまして、格別のご支援・ご厚情を賜り、後援会一同、心より厚く御礼申し上げます。

さて、国政の場では昨夏の政権交代から暫らく経ちました。「事業仕分け」に沸いたマスコミも政権に求心力がなくなるや論調は様変わりしたように見受けられます。もちろん旧態依然とした体制再来を望むわけではありませんが、政権が代わっても私たちの日々の暮らしや地方・郡部が豊かになるという確証はありません。むしろ地方分権(主権)の名の下、各

自治体においては、一層、自己責任/自己決定が求められる厳しい時代へと突入したと捉えるべきでしょう。そんな中、行政執行部の追認機関のような議会では役割を果せません。これまで小亀しげきは、少しずつですが議会の改革に挑んできました。

「さらに前進」...この言葉を新たなスローガンに、引き続き精一杯活動して参ります。どうか今後とも相変わらぬご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。併せまして、本年が皆様方にとつて幸多い一年となりますことをお願い申し上げます。(後援会一同)

皆さん、小亀重喜です。謹んで新年のお慶びを申し上げます。また日頃からのご支援、有難うございます。深く感謝申し上げます。深



## 「個」と「集団」

皆さん、小亀重喜です。謹んで新年のお慶びを申し上げます。また日頃からのご支援、有難うございます。深く感謝申し上げます。深

ちよつと一年前、後援会報(ウィル平成21年新春号)に記された大見出しは、「目に見える成果を残す一年に!」でした。残念ながら現時点で約束を果せておらず、誠に申し訳なく感じております。三年間、当町議会の在り様を眺め、何ゆえ法に定められてる権能を十分に果せないのか? 「個」のチカラに比べあまりに脆弱な「集団」のチカラ: 私がこの一年間で僅かでも実現したかったのは、組織体としての議会のチカラの強化(もしくは復権)でした。私の如き若輩者でも他の先輩議員と同様、執行長各課の責任者に対し質問や提言は行えますが、予算・決算はじめ条例案など、議案決裁において、当然ながら議決II議会総体としての意思がはかられます。それぞれの思いは異なつてもこの町を悪くしようと思つ議員など居られません。しかし、個性きらめ

く200人を擁しながら町政最高の意思決定機関たる議事場とは言い難いのが実状なのです。9月定例会において、私は思いを同じくする議員とともに「まんのう町議会基本条例(案)」を提出しました。この条例案の中には、議会改革や議会活性化の道筋として、議員定数や議員報酬も含め、公正性・透明性の確保や町民に開かれた議会の在るべき姿を具体的に書き綴つたつもりです。現在、継続審査の扱いとなっておりますが、提案者として、慎重かつ速やかなる協議を経て今任期中に結論が出されることを願うばかりです。最終年度も僅かとなりましたが、未来へ、そして新たなステージに繋がるよう一杯頑張ります。相変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。(小亀重喜記)

この後援会だよりについてのご感想や小亀しげきへのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。下の葉書を切り取ってお使い下さい。(切手は不要です)

切り取り線  
郵便はがき  
料金受取人払  
琴平支店承認  
8  
差出有効期限  
平成22年12月31日まで。  
(切手不要)

香川県仲多度郡  
まんのう町吉野3410番地  
小亀重喜氏を支援する会  
後援会事務所 行

※お手数ですがご記入下さい。  
ご住所 〒  
お名前 男・女  
TEL FAX  
E-mail @